

高等学校 商業

- 1 高等学校学習指導要領（平成21年3月）に関して、次の（1）～（3）の問いに答えよ。
- （1）ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てることを目標とする科目名を記せ。
- （2）（1）の科目で扱う内容について、次の①～⑤の空欄にあてはまる適当な語を記せ。
- ① 商業の ② ビジネスと
 ③ ビジネスと ④ 経済と の基礎
 ⑤ の基礎
- （3）（1）の科目で経済の基礎として取り扱う内容を記せ。
- 2 次の（1）～（3）の問いに答えよ。
- （1）次の英語の日本語訳を漢字で答えよ。
 ア. visa イ. immigration ウ. customs エ. trade fair
- （2）次の文章に関する問いに答えよ。
 輸出契約がすむと、輸出業者は、輸出品の手配や、経済産業省などの承認などが必要な商品についてはその手続きをする一方で、（ア）が届くのを待つことになる。これを受領してはじめて輸出業者は、安心して商品を船積みすることができるので、（イ）に貨物の通関手続き、船積みの代行業を依頼する。船積みが完了すると船会社から（ウ）（B/L）を受け取り、その後輸入業者に船積みが完了したことを知らせることになる。
- ① 文中の（ア）～（ウ）にあてはまる適当な語を記せ。
 ② （ア）が届いた輸出業者が買い手に送る書類の名称を英語と日本語で記せ。
 ③ 文中のB/Lで省略されている英語を正しく記せ。
- （3）次の文章に関する問いに答えよ。
 知的財産権には、知的創造物についての権利として、発明を保護する（ア）、物品の形状等の考案を保護する（イ）、物品のデザインを保護する（ウ）、文芸、学術、美術、音楽、プログラム等の精神的作品を保護する（エ）などがある。また、営業標識についての権利として、商品やサービスで使用するマークを保護する（オ）などがある。
 知的財産権が侵害された場合、権利者には、侵害行為を差し止めるための（カ）権、被った損害の賠償を求めるための（キ）権、信用回復・名誉回復の措置、刑事告訴などの対抗手段が認められている。
- ① 文中の（ア）～（オ）にあてはまるものを解答群から選び、記号で記せ。
- 解答群
 A. 商標権 B. 著作権 C. 特許権 D. 実用新案権 E. 意匠権
- ② 文中の（カ）、（キ）に入るものは何か、正しい用語を漢字で記せ。
 ③ 商標権、特許権、実用新案権、意匠権をまとめた権利の総称を記せ。
 ④ ③で答えた権利と著作権の違いは何か説明せよ。

3 次の(1), (2)の問いに答えよ。

(1) 下記の①~⑤の取引の仕訳を記せ。ただし、勘定科目は、次の枠の中から適当なものを使用すること。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	売	買	目	的	有	価	証	券
建	物	買	掛	金	保	証	債	務	社	債							
その他資本剰余金	自己株式	有価証券売却益	社債償還益	修繕費	売上割引	有価証券売却損	保証債務取崩益	仕入割引	仕入	社債償還損							
保証債務費用																	

- ① 売買目的で保有している北口産業(株)の社債、額面¥10,000,000のうち¥6,000,000を額面¥100につき¥98で売却し、代金は端数利息¥137,000とともに小切手で受け取り、ただちに当座預金とした。ただし、この額面¥10,000,000の社債は、当期に額面¥100につき¥97で購入したものであり、同時に買入手数料¥20,000および端数利息¥60,000を支払っている。
- ② 屋形商店から商品¥690,000を仕入れ、代金のうち¥600,000は得意先岩窪商店振り出し、当店あての約束手形を裏書譲渡し、残額は小切手を振り出して支払った。なお、保証債務の時価は手形額面金額の1%とする。
- ③ 千塚産業株式会社は建物の改良と修繕をおこない、その代金¥7,800,000を小切手を振り出して支払った。ただし、代金のうち¥6,500,000は建物の使用可能期間を延長させる資本的支出と認められ、残額は通常の維持・管理のための収益的支出とした。
- ④ 塩部商店に対する買掛金¥200,000の支払いにあたり、支払期日前のため、契約により同店から割引を受け、割引額を差し引いた金額¥198,000は現金で支払った。
- ⑤ 愛宕商事株式会社は、自己株式(1株の額面価額¥50,000)のうち、70株を1株につき¥60,000で処分し、受け取った代金は当座預金とした。なお、帳簿価額と処分対価の差額は、その他資本剰余金勘定を用いて処理する。

(2) 次の問いに答えよ。

- ① 単純総合原価計算を行っている国母製作所の当月の原価計算に関する資料は、下記の通りである。よって、次の金額を求めよ。

ア. 月末仕掛品原価の計算を先入先出法によった場合の当月完成品原価

イ. 月末仕掛品原価の計算を平均法によった場合の月末仕掛品原価

資料

- a. 月初仕掛品原価 ¥ 545 (うち、素材費 ¥ 300 加工費 ¥ 245)
 - b. 当月製造費用 ¥6,550 (うち、素材費 ¥3,150 加工費 ¥3,400)
 - c. 月初仕掛品数量 10個 (仕上がり程度50%)
 - d. 当月完成品数量 80個
 - e. 月末仕掛品数量 20個 (仕上がり程度50%)
 - f. 素材は製造着手のときに投入され、加工費は製造の進行に応じて消費される。
- ② 下記の資料により、直接原価計算を行った場合の次の金額を求めよ。

ア. 損益分岐点の売上高

イ. 目標営業利益¥300,000を達成するために必要な売上高

資料

- a. 販売単価 ¥400
- b. 販売数量 2,000個
- c. 製品1個あたりの変動費 ¥100
- d. 固定費 ¥150,000

4 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 製品のライフサイクルについて、次の①～⑤の文に最も関係の深いものをA群とB群からそれぞれ選び、記号で記せ。

- ① 不確定な要素がなくなってから採用しようとする、かなり用心深い消費者。
- ② 目新しさだけでなく、新しい便益そのものに着目する消費者。社会的影響力が大きい。
- ③ 伝統に縛られ、新しい技術を拒否するような保守的な消費者。
- ④ 商品に関する情報感度が高く、冒険心のある消費者。マニア的な特殊な存在である。
- ⑤ 評判のよい商品について、後れを取りたくないと考える、流行に合わせる消費者。

A 群

- a. 成熟期の後半から衰退期
- b. 導入期
- c. 成長期の前半
- d. 成熟期
- e. 成長期の後半

B 群

- ア. 後期多数追随者
- イ. 採用遅滞者
- ウ. 早期採用者
- エ. 革新的採用者
- オ. 前期多数追随者

(2) 次の資料により右の①～⑥を求めよ。

資 料

※著作権法に基づき掲載は省略
します

- ① 仕入原価
- ② 販売原価
- ③ 粗利益
- ④ 純利益
- ⑤ 値入率(%)
- ⑥ 利幅率(%)

5 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 次の文章に関する問いに答えよ。

会社設立後、事業資金が不足する場合、会社は銀行など特定の金融機関から借り入れてこれを補うほか、(ア)や(イ)を発行して資金を調達することもできる。

(ア)は、会社の債務であるから、利息が支払われ、元本も償還されるが、会社の運営に参加することはできない。(イ)は株主たる地位であるから、会社の運営に参加することができるが、出資金は返還されず、会社が利益を上げなければ(ウ)もされない。しかし、会社が多額の利益を上げると(ウ)は(エ)となり、(イ)の価額自体も(オ)する。

(ア)・(イ)ともに流通性が高められており、(カ)が容易である。また、株主は(キ)などの株主としての権利を行使しないことが多く、各決算期の配当は平均化される傾向にあるため、實際上、(イ)は(ア)に接近している。

① 文中の空欄(ア)～(キ)に当てはまる語を解答群から選び、記号で記せ。

解答群

- | | | | | |
|-------|-------|--------|--------|--------|
| a. 譲渡 | b. 配当 | c. 多額 | d. 少額 | e. 社債 |
| f. 下降 | g. 上昇 | h. 議決権 | i. 選挙権 | j. 共有権 |
| k. 株式 | l. 持分 | | | |

② 下線部の方法により資金の調達をすることのデメリットを説明せよ。

(2) 次の用語を具体的に説明せよ。

- ① スタグフレーション
- ② イノベーション
- ③ 製造物責任法

6 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 次の説明文に最も適した用語を記せ。

- ① 開発するシステムを独立性の高い部分に分割し、設計・プログラミング・テストの工程を繰り返す開発手法。
- ② RASISが示す指標の一つで、障害が発生した際に速やかに復旧できることや、メンテナンスのしやすさを表すもの。
- ③ プログラムの処理手順ではなく、入力と出力だけに着目したテスト方法で、様々な入力に対して期待値通りの出力が得られるかを確認するテスト。
- ④ 複数の磁気ディスク装置などへデータを書き込むことで、性能や耐障害性の向上を図る技術。
- ⑤ 入力された値が、1のとき0を出力し、0のとき1を出力する回路。

(2) 図1に関する処理内容と処理条件の説明を読み、①～③に当てはまる記述を解答群から選び、記号で記せ。

処理内容

入力されたデータをグループ集計する。

入出力されるデータの形式は表1の通りである。

時間	氏名	人数
Tcod	Smei	Jin

(表1)

処理条件

1. 入力データは、Tcodの昇順に並んでいる。
2. Jinには整数値が記憶されており、Tcodが変わるごとにJinの小計を表示する。
3. データが終了したらJinの大計を表示する。
4. データの最後には、Tcodに99が記憶されている。

解答群

- A Tcod → Hozon
 B Daikei + Jin → Daikei
 C Shokei + Jin → Shokei
 D Jin → Hozon
 E Shokei + 1 → Shokei
 F Daikei + Shokei → Daikei

※著作権法に基づき掲載は省略します